

令和7年5月29日

各 部 局 長 殿

徳島大学ダイバーシティ戦略推進室長

野間口 雅子

**徳島大学 AWA (OUR) サポートシステム
女性リーダー育成上位職登用プロジェクトの公募について**

本学は、女性研究者エンパワーメントを強力に推し進めることにより、上位職に応募可能な実績と高い意識を持つ女性研究者を増加させる取組「徳島大学 AWA (OUR) サポートシステム」を推進しています。本件は、その取組の一つとして、本学の女性研究者を上位職に登用し、女性研究者の活躍と本学の研究発展を促進させようとするものです。また、本取組を通じて、女性研究者自身が積極的に上位職を目指しロールモデルとして活躍することにより、若手女性研究者の意欲を高めることも期待しています。

ついては、下記のとおり公募しますので、適任者を推薦くださるようお願いいたします。

全学的な視点で大学のビジョンに貢献することが期待されることを念頭に置き、部局の将来構想を踏まえた適任者であることを教授会等で審査の上、推薦くださるよう併せてお願いいたします。

記

1. 趣 旨 本学には、女性の教授、准教授、講師が少なく、若手女性研究者がキャリアプランをイメージしにくい状況です。このため、教授、准教授又は講師として十分な業績がある女性研究者の登用を支援し、若手女性研究者のロールモデル、研究で活躍する女性研究者のシンボリック的存在として女性研究者のエンパワーメントを図ります。
2. 研究領域 特に問いません。
3. 職 種 教授、准教授又は講師
4. 公募人員 教授1～2名程度、准教授又は講師1～3名程度
＊「A 内部登用型」及び「B 教員公募型」をあわせた公募人数
5. 応募条件 持続的な社会と未来に貢献する優れた研究等を行っている女性リーダーとして活躍が期待される研究者

6. プロジェクトの種類

A 内部登用型（教授、准教授、講師）

- ① 対象者 本学に在籍している女性教員（特任教員を除く）、かつ原則として博士の学位を有する者。
- ② 処遇 被推薦者を推薦時の職位から、教授、准教授又は講師へ登用する。
- ③ 登用予定日 令和7年10月1日
- ④ 選考方法
 - 一次審査 応募部局による審査
 - 二次審査 書面審査
(教授昇任の場合)
ダイバーシティ戦略推進室及び全学人事委員会において業績及び小論文（抱負）の審査
 - (准教授・講師昇任の場合)
ダイバーシティ戦略推進室において業績及び小論文（抱負）の審査
- ⑤ 選考結果通知 令和7年9月下旬頃
- ⑥ 提出書類
 - I. 履歴書、II. 業績目録、III. 小論文（抱負）、IV. 部局長の推薦書
- ⑦ 令和6年10月1日以降、本プロジェクトによる同じ女性研究者に対する上位職登用は、原則、雇用期間中1回のみとする。
- ⑧ 前職と本学における職位との差分のポイントを所属部局に付与する。付与期間は、被推薦者が当該部局に在籍する期間とする。

B 教員公募型（教授、准教授）

- ① 対象者 令和7年4月1日から令和7年10月1日の間に、本学において教授又は准教授として採用（昇任）もしくは採用（昇任）予定の女性教員ただし、既に採用（昇任）について審議され、承認されていること。
- ② 処遇
 - 1) 他機関に所属している女性研究者の採用
教授又は准教授としての採用が、既に部局等において承認されている女性研究者について、前職と本学における職位との差分ポイントを所属部局へ付与する。
 - 2) 本学に所属している女性研究者の昇任
教授又は准教授への昇任が、既に部局等において承認されている女性研究者について、前職と本学における職位との差分ポイントを所属部局へ付与する。
- ③ 選考決定日 採用（昇任）日による
- ④ 選考方法 書面審査
(教授の場合)

ダイバーシティ戦略推進室及び全学人事委員会において小論文（抱負）を
審査

（准教授の場合）

ダイバーシティ戦略推進室において小論文（抱負）を審査

- ⑤ 選考結果通知 令和7年9月下旬頃
- ⑥ 提出書類 I. 履歴書、II. 小論文（抱負）、III. 部局長の推薦書
- ⑦ 原則として、前職と本学における職位との差分のポイントを採用（昇任）日から令和11年3月31日まで所属部局に付与する。（令和11年4月1日以降は全て所属部局のポイントを使用。）
*ただし、所属部局において、本プロジェクトで付与されるポイントの有効活用が難しい場合、支援方法について相談に応じる。
- ⑧ 選考された女性研究者には、初年度に限り研究費を措置する。
（配分額：教授100万円、准教授50万円）

7. 公募締切日 令和7年7月31日（木）

8. 書類送付先 法人運営部人事課男女共同参画室 福川
及び照会先 内線：（蔵本 83）7629
E-mail： sankaku@tokushima-u.ac.jp

本公募は、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）により、女性教員の割合が相当程度少ない状況を改善するための措置の一環として行うものです。
